

令和6年度 西中学校グランドデザイン

保護者会資料

教育目標

「進んで学習しよう」「自他を大切にしよう」「責任を果たそう」

校長 梅田 尚之



目指す生徒像

- 自主的または主体的に学習に取り組める生徒【主体性】
- 自己肯定感を高くもち、努力のできる生徒【自尊心】
- 挨拶ができ、思いやりを態度で示せる生徒【仁徳心】
- 学習と運動に励む、文武両道の生徒【積極性】



3本の柱

青梅学の推進

- (1) 3年間を見通しての計画、実施
- (2) 青梅の自然・歴史・伝統・文化を学ぶ
- (3) 青梅の産業を学ぶ
- (4) 持続可能な「ふるさと青梅」を提案する
- (5) 地域の人材を活用する

学力向上

- (1) 西中学学力向上推進プランの授業実践
- (2) 学ぶ意味、学習意欲
- (3) できるまでやり抜く態度
- (4) 小学校の復習
- (5) 小学校の学習を西中で生かす
- (6) 小学校での西中教員の授業
- (7) 繰り返し学習、補習
- (8) 言語活動による思考力・判断力・表現力育成
- (9) 漢字、語彙力の育成
- (10) 英会話、コミュニケーション能力の育成
- (11) 英語を話せる英語教育の充実
- (12) 少人数指導の工夫・改善—数学科
- (13) 主体的・対話的で深い学びの指導法
- (14) 中1ギャップの未然防止及び解消
- (15) 家庭学習の習慣化
- (16) タブレット PC、ICT 機器の有効活用

連携教育

- (1) 青梅型コミュニティスクールとして地域と連携した学校運営の実施
- (2) ボランティアコーディネーターによる学校と地域の交流事業
- (3) 小学校との授業や行事等の交流
- (4) 地域コーディネーターによる学校と地域の交流

具体的な取組

特別支援教育

- (1) インクルーシブ教育
- (2) だれでも分かりやすい授業の実践
- (3) ユニバーサルデザインを活かした教室の環境整備、きれいな教室
- (4) 学校教育支援員等による授業の補助・支援
- (5) 不登校生徒への適切な対応

総合的な学習

- (1) 1年次の校外学習での地域探索
- (2) 2年次の職場体験等での地域産業学習
- (3) 3年次の修学旅行等を通しての「ふるさと青梅」の情報発信

健康・安全

- (1) 健康マナーの徹底
- (2) 健康管理への協力依頼
- (3) 感染症予防の啓発
- (4) 食物アレルギー対応の実施
- (5) 地域と連携した食育指導
- (6) 家庭と連携した保健指導の実施
- (7) 様々な災害の避難訓練
- (8) 地域と連携した防災体制の整備
- (9) 防災教育の推進
- (10) 定期的な施設・備品点検、修繕

心の教育

- (1) 自ら挨拶
- (2) 自尊感情及び自己肯定感
- (3) 相手を思う、やさしさ
- (4) 考える道徳、議論する道徳
- (5) 青梅学の推進

部活動

- (1) 勝利至上主義にならない
- (2) 人権感覚を高めた指導
- (3) スポーツ・文化に親しませる
- (4) 学習意欲の向上
- (5) 責任感・連帯感の育成
- (6) 熱中症の防止、WBGT 指数31以上で原則的に運動中止
- (7) 休養日は平日1日、土日のどちらか
- (8) 活動は平日2時間程度、土日3時間程度

生活指導

- (1) インフルエンザ等感染症委員会の活用
- (2) いじめ問題は優先的に取り組む
- (3) いじめを絶対に許さない生徒の育成、生活指導
- (4) いじめの定義の理解、法律での禁止を確認
- (5) 不登校生徒対応での専門機関との連携
- (6) 不登校への積極的な対応、働きかけ
- (7) 西中SNSルールの徹底
- (8) 東京SNSノートを活用した授業
- (9) 情報モラル講演会の実施
- (10) 全教職員による生活指導の共通理解・共通実践
- (11) 問題行動の未然防止・早期発見・早期対応
- (12) 家庭との綿密な連絡と丁寧な対応
- (13) 保護者・地域・専門機関との連携
- (14) 報告・連絡・相談・確認・記録の実施
- (15) 生徒の悩みや思いに傾聴する指導
- (16) 子供を褒め、充実感、達成感、成就感を味わわせ、成功体験を積ませる指導
- (17) 自己肯定感・自尊感情の育成
- (18) 心情を受け止め、傾聴する教育相談
- (19) スクールカウンセラーを活用した教育相談
- (20) 体罰、不適切な指導にならない教員の指導
- (21) 生徒の人権を尊重、生徒への呼名に敬称

進路の実現

- (1) 将来の夢・目標
- (2) 地域・社会と関わり合う職業学習・職業体験
- (3) キャリア・パスポートの活用

オリパラ教育・体力向上

- (1) オリンピック・パラリンピックレガシーの活用
- (2) 広い校庭、体育館での運動・遊び
- (3) 日常的な体力向上の取組

情報発信

- (1) 学校だより、学年だよりの発行
- (2) 学校ホームページの更新
- (3) 一斉配信メールの有効活用

働き方改革

- (1) 効率的・効果的な仕事の取組
- (2) 在校時間1日12時間以内
- (3) 学校閉庁日: 8/14 月～18 金
- (4) 一斉下校日の設置(水曜日)
- (5) チーム西中として協力・連携